

東京科学大学・清華大学 大学院合同プログラム

2004年にスタートし、発足20周年を迎えた本プログラムは、世界トップクラスの清華大学と本学の両方の学籍を持ち、2大学の修士の学位が取得可能な「ダブル・ディグリー（双方学位）プログラム」です。参加学生は、東京科学大学と清華大学の双方に修士課程学生として在籍し、両大学の指導教員による指導の下、それぞれの修士の学位を取得します。東京科学大学生の場合、修了に要する期間は2年半（清華大学の学生は3年間）です。入学半年後からは両大学に学籍を有し、日中のキャンパスを移動しながら修学します。

プログラムの特長

- ▶ 世界トップレベルのダブルディグリー
- ▶ 日中を架橋する強固なネットワーク
- ▶ 研究とキャリアを支える3ヶ国語の習得
- ▶ 清華大学の授業料は免除（不徴収）

充実したサポート

- ▶ 奨学金制度
- ▶ 中国語学習支援
- ▶ 専属スタッフによるサポート
※本学職員が両大学に常駐

本プログラムには、ナノテクノロジー、バイオ、社会理工学の3コースが設けられています。入学試験では中国語の語学力は選考対象外です。東京科学大学合格後、清華大学の入学試験（主に書類審査と英語による面接試験）を受けていただきます。また、留学開始までの間に、プログラム専用の中国語講座を受講していただきHSK4級の取得を目指して十分な語学力を身につけます。修学期間中は日本語及び中国語を主とし、必要に応じて英語も交えるため、専門知識とともに3ヶ国語をあわせて習得することができます。

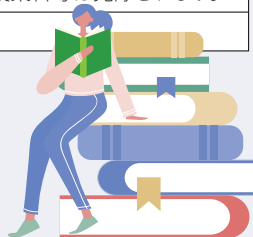
重要ポイント

学位と期間	両大学の学籍を持ち、両大学の修士号（ダブルディグリー）の取得を目指します。標準修了年限は2.5年です。
指導体制	東京科学大学と清華大学の指導教員による指導を受けます。
論文要件	修士論文を2本作成し、両大学でそれぞれ提出・発表を行います。
使用言語	日本語と中国語、英語による教育を受け、3ヶ国語の語学力を身につけます。
費用	東京科学大学の検定料、入学料、および授業料2.5年分のみを納付。清華大学の授業料等は免除されます。
入学時期	東京科学大学への入学は4月入学のみとなります（9月入学はできません）。

応募可能な主な奨学金

中国政府奨学金（CSC）／トビタテ!留学JAPAN 新・日本代表プログラム／
日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）／その他

※一部の奨学金においては、東京科学大学入学前の申請時点で、英語または中国語（HSK）の語学能力証明書の提出が求められるほか、国籍によって応募資格が限定されているものがあります



コース紹介

ナノテクノロジーコース

理工学を基盤として、金属・合金、セラミックス、有機化合物などのナノ構造設計・制御に関する学際的分野（特に、電子材料、デバイス、機械、航空宇宙などの先端材料への応用分野）の教育・研究及び産業において、日中両国で活躍できる有為な人材を育成することを目的とします。

清華大学 受入学院・系

材料学院／化学工程系高分子研究所

バイオコース

理工学を基盤として、バイオサイエンスとバイオテクノロジーに関する学際的分野（特に環境・資源・エネルギー・医療などの分野）の教育・研究及び産業において、日中両国で活躍できる有為な人材を育成することを目的とします。

清華大学 受入学院・系

化学工程系／
深圳国際研究生院

社会理工学コース

社会理工学を基盤として、意思決定や政策形成に関する学際的分野（特に公共管理、政策科学、知的財産権、科学技術と社会などの分野）で研究に携わります。修了後は、企業や政府、国際機関で指導的立場につき、日中両国で活躍できるグローバルな人材を育成することを目的とします。

清華大学 受入学院・系

社会科学学院／人文学院／
公共管理学院／教育学院／
心理・認知科学系／外国語文学系

募集人数

東京科学大学および清華大学から毎年約10名の学生が本プログラムに参加しています。

出願方法

東京科学大学大学院修士課程出願時に本プログラムを選択する必要があります。詳細は募集要項をご確認ください。



コース	学院・系・コース	
ナノテクノロジーコース	工学院	電気電子系 電気電子コース
		材料系 材料コース
		材料系 エネルギー・情報コース
		材料系 人間医療科学技術コース
	物質理工学院	材料系 原子核工学コース
		応用化学系 応用化学コース
		応用化学系 エネルギー・情報コース
バイオコース	生命理工学院	生命理工学系 生命理工学コース
		生命理工学系 人間医療科学技術コース
社会理工学コース	工学院	経営工学系 経営工学コース
	環境・社会理工学院	社会・人間科学系 社会・人間科学コース

モデルスケジュール

ナノテクノロジーコース／社会理工学コース



バイオコース



※2025年12月時点

プログラム修了後について

本プログラムは、これまでに両大学から200名以上の修了生を輩出しています。その多くは、高度な専門知識と深い異文化経験、日中英の3ヶ国語を武器にリーダーシップを発揮し、日中をはじめ国際的な企業や研究機関の最前線で幅広く活躍しています。また、一部の学生は博士後期課程へ進学し、さらなる専門性の追求に励んでいます。

スポンサー企業との交流について

プログラムに賛同し、ご支援をいただいている企業との交流の場を設けています。交歓会などを通じた積極的な情報交換は、学生にとって社会や企業が求めるものを知る貴重な機会となっており、キャリア意識の醸成に役立っています。

キャンパス風景



東京科学大学



清華大学

学生が選ぶ清華大学の魅力 **RANKING**

1位

研究



世界トップレベルの「スピード」と「資金力」。潤沢な研究資金があり、「コストよりも速度」を最優先にした応用研究が盛ん。成果がすぐに実用化に直結する。

2位

人材



アジア随一の優秀な学生との切磋琢磨と濃密な交流。数十ヶ国からの優秀な学生が同じ寮に住み、廊下での立ち話でも質の高い情報交換が可能。

3位

環境



「一つの街」機能と「ラボ・寮密着型」の濃密な研究環境。学生寮、食堂、図書館に加え、映画館、カフェ、ホテルなど全てが揃う。キャンパス入口ではセキュリティチェックが行われ、キャンパス内の安全が確保されている。

4位

スポーツ



「No sports, No Tsinghua」の理念のもと、体育館、プール、スケートリンクなど、体育・健康増進を重視する環境。

5位

多様性



多様な価値観のつぼ。理系だけでなく人文科学、社会科学、芸術系の学部まで揃い、様々なバックグラウンドを持つ学生と交流できる。

6位

学習



世界最高水準の学習・研究サポート。10ヶ所以上の図書館や、非常に多くのジャーナルや論文の閲覧ができる恵まれた学習環境。

7位

文化



中国を肌で感じる環境。「突然物事が決まる」といった中国特有のダイナミズムの中で、困難に対応する「不屈の精神」や行動力を身につけられる。

8位

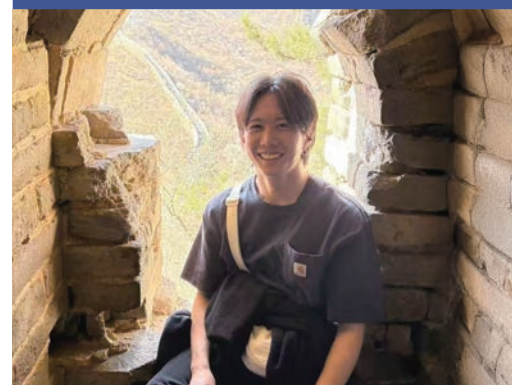
歴史・景観



歴史的な美しさを備えた「清華園」。清朝の皇室庭園を基に発展した美しいキャンパスの中、「水木清華」の情景や歴史を感じながら生活できる。

学生メッセージ

佐藤 虹太 ナノテクノロジーコース
20期生



▲万里の長城にて

研究テーマ

東京科学大学：スピントロニクス（トポロジカル絶縁体）
清 華 大 学：スピントロニクス（レーストラックメモリ）

河野 和樹 バイオコース
20期生



▲清華大学キャンパスマラソン大会

研究テーマ

東京科学大学：概日リズムと免疫
清 華 大 学：腸内細菌叢と免疫

バックグラウンドの違う人々との 出会いがキャリア観を一変

私が清華大学への留学を志したのは、グローバルに活躍するために、世界トップレベルの環境で研究力と語学力を高めたいと考えたからです。清華大学は私の専攻分野で世界をリードする研究成果を発信しており、その最前線に身を置くことで、自身の専門性を国際的水準へ引き上げられると確信しました。

留学で得た最大の学びは、バックグラウンドの異なる多様な人々との出会いによって、自分のキャリア観が大きく変わったことです。渡航前は、専攻に関連するメーカーに進もうと考えていましたが、清華大学で起業する学生や、アカデミア以外のキャリアを選択する博士号取得者と交流する中で、「自分の人生なのだから、もっと多様で面白い選択肢を模索すべきだ」という視点が生まれ、固定観念が大きく揺さぶられました。

グローバルな視点で自らのキャリアを再構築したい学生にとって、本プログラムは間違いなく最高の成長機会を提供してくれると実感しています。中国語に不安を感じている方も心配はいりません。私自身もほぼゼロからのスタートでしたが、周囲の助けや日々の生活の積み重ねで自然と適応できました。挑戦する意欲さえあれば、環境が必ず成長を後押ししてくれます。

特殊なカリキュラムで得た 「意外とやれる!」自信とネットワーク

昔から旅行と新しい経験が好きで、大学院試の情報を集める中で本プログラムの独自のダブルディグリー・カリキュラムに魅力を感じました。世界トップレベルの清華大学には、優秀な中国人学生や国際学生が集まっており、その環境で生活すること自体が刺激的でした。留学生活の最大の財産は、異なる文化圏での研究はもちろん、清華大学という特別な環境で国境を越えたネットワークを築けたことです。日本人留学生会(JSA)の活動や、所属する化学工程系サッカー一部の活動、キャンパス内の様々なイベントに積極的に参加し、多国籍な仲間たちと深く交流しました。また、語学に堪能なわけではなく不安は大きかったのですが、この環境のおかげで「拙い言葉でも伝えようとする意図は伝わる」と実感しました。このプログラムでの日々は、多忙なスケジュールや困難もありますが、その中で「意外と自分やれるぞ!」という自信をもつことが出来たことは大きな収穫です。このプログラムは人生が大きく変わる刺激的な経験です。漠然とした不安を抱えている学生もいると思いますが、勇気を振り絞って一歩進んでほしいです。

ONE DAY SCHEDULE

川見 昂瑠 バイオコース
20期生



▲日本語の曲を披露した大学祭

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00	1:00	
	起床・シャワー・課題	キャンパス内を10分ほど自転車移動	中国語の授業	スマホでコーヒーをオーダー	授業終了後、友達とコーヒーを受け取りにカフェへラボに移動／実験準備	実験1・・・PCR	友人とキャンパス内の食堂で昼食	寮に戻り洗濯・小休憩	実験2・・・DNAの精製	先輩と前日の実験結果についてディスカッション	実験3・・・遺伝子組み換え	医学部へ実験サンプルを搬出	友人と夕食（週の半分は学外のレストランも利用）	ラボ論文発表会 （最新論文について） 調査した内容を発表	帰寮・シャワー・洗濯の回収など	寮の勉強ルームでレポート執筆	サンプル回収（5分ほどラボへ） 友人のレポートをサポート	友人と欧州サッカーの試合観戦	就寝

数字で見る
清華大学

大学
ランキング

アジア
第1位
世界
第12位
(THE世界大学ランキング 2026)



在籍学生数※1

62,496名

教員数※1

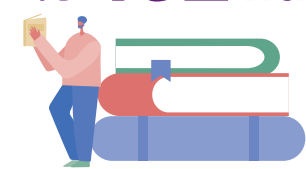
3,882名

厚い研究者・教育者層



キャンパス面積※2

約482ha



充実の
キャンパス設備
学食(食堂)※2

17か所

「水木清華」と呼ばれる
広大なキャンパスに
学食、スーパー、
病院、学生寮などの
施設も完備



※1 2024年12月31日時点 ※2 北京キャンパスの情報

修了生メッセージ

ダブル研究で探求した、 未来の専攻分野への決断

異なる研究に取り組める本プログラムは、自身の適性を見極める最高の機会でした。東京科学大学では数理最適化、清華大学では計算言語学を研究し、「より数学寄りの研究がしたい」という確信を得て、博士後期課程の専攻分野を決断できました。二つのテーマに挑戦し、国際的環境で自らを客観視することで、キャリアの羅針盤を得ることができました。将来の進路に迷いがある学生にこそ勧めたいプログラムです。



▲北京オリンピック公園までランニング

西島 光洋

社会理工学コース
15期生／2021年9月修了

修了後進路

博士後期課程
→ 理化学研究所

超一流の 知の探求が拓いた、 グローバルキャリアへの道

中国の思想と歴史への強い興味から本プログラムに参加しました。清華大学での研究は刺激的で、超一流の指導教員の真理を探究する姿勢に感銘を受け、国内外の優秀な学生との学びは国際社会で働くための土台を築いてくれました。苦勞した中国語も大きく向上し、「アジア随一の大学の修士課程修了」「大中国への深い理解」は就職活動でアピールポイントとなりました。この最高の環境で得た知見は現在の業務に活かされています。



▲西安の陝西省歴史博物館前にて

杉岡 隆

社会理工学コース
15期生／2022年6月修了

修了後進路

株式会社日本M&Aセンター
→ ガートナージャパン株式会社

世界最高峰の研究環境で 加速させた持続可能な 社会への探究

急拡大する中国の車載電池シェアの技術を確認するため清華大学への留学を決意し、世界最高峰の研究環境に身を置く貴重な経験をしました。清華大学生の意欲に圧倒され自分の甘さを痛感したことが強いモチベーションに繋がり、「世界中の人々が平等に豊かな暮らしができる社会を実現したい」という考えが確固たるものになりました。本プログラムは、自己のキャリアビジョンを世界レベルで再定義したい学生にとって最高の舞台です。



▲帰国後、本学大岡山キャンパス本館前で

野中 菜々子

ナノテクノロジーコース
18期生／2024年9月修了

修了後進路

博士後期課程

困難を乗り越え培った 「不屈の精神」と多様なキャリア観

中国語を学んでいたことと、正規生として世界トップレベルの大学院で学べることに魅力を感じ、本プログラムを選びました。清華大学の魅力は、多様な学生との出会いと充実した学習環境です。「突然物事が決まる」中国特有のダイナミズムに直面した経験は、「今ある環境で戦う術を考える」という前向きな姿勢と「不屈の精神」を培ってくれました。このタフネスと国際的な視野は、現在の研究開発職の強固な基盤となっています。



▲かけがえのない友人たち（左端：本人）

長谷川 佳保

バイオコース
18期生／
2024年12月修了

修了後進路

日本ロレアル株式会社

潤沢な資金と速度を誇る環境で、 中国研究の最前線に立つ

留学への思いが強く、幼少期を過ごした中国を原点に立ち返る場所として選びました。清華大学の魅力は、潤沢な研究資金と学生の活気です。応用研究は産学連携が盛んで、成果がすぐに実用化に結びつきます。国支援の重点研究でもコストより速度が最優先。日本の緻密さと中国のスピード感を同時吸収できる貴重な経験でした。学業と生活が密接な広大なキャンパスは、学生同士の仲間意識が生まれる最高の環境でした。



▲2025年9月 東京科学大学 学位記授与式にて

岩田 竜馬

バイオコース
19期生／
2025年9月修了

修了後進路

写真家

主な就職先

■ 製造・メーカー

味の素(株)／出光興産(株)／ウエスタンデジタルテクノロジーズ／サントリーホールディングス(株)／(株)島津製作所／住友化学(株)／ダイキン工業(株)／中外製薬(株)／東レ(株)／トヨタ自動車(株)／(株)日清製粉ウェルナ／日清紡ホールディングス(株)／日本ナショナルインスツルメンツ(株)／日本ロレアル(株)／パナソニックホールディングス(株)／(株)日立製作所／ピップ(株)／本田技研工業(株)

■ IT・情報通信

(株)NTTデータ／(株)NTTドコモ／NTT東日本(株)／(株)デジタルプラス／日本IBM(株)／日本オラクル(株)

■ 金融・商社・コンサル

アビームコンサルティング(株)／EY新日本有限責任監査法人／A.T. カーニー(株)／(株)国際協力銀行／(株)シグマックス・ホールディングス／ドイツ銀行／東京海上日動火災保険(株)／有限責任監査法人トーマツ／(株)日本M&Aセンター／日本銀行／野村證券(株)／(株)野村総合研究所／PwCコンサルティング／フロンティア・マネジメント(株)／丸紅(株)／(株)みずほ銀行／三菱商事(株)／三菱UFJ信託銀行(株)／モルガン・スタンレー

■ 官公庁・公社・団体

在上海日本国総領事館／(株)産業革新投資機構／産業技術総合研究所／東京理科大学／日本経済研究センター／文部科学省／理化学研究所

■ サービス・その他

東京ガス(株)／日揮ホールディングス(株)／日本航空(株)／(株)博報堂／ミシュランリサーチアジア(株)／三井不動産(株)／森ビル(株)／(株)リクルート

運営委員長からのご挨拶

国際的・世界的な視野と ネットワークを持つ STEAM人材の育成

猪原 健弘 東京科学大学
大学院合同プログラム
運営委員長



本プログラムは、両大学の相互尊重と緊密な交流・連携により、20年以上継続してまいりました。その間、学生の積極的な参加とスポンサー企業の力強いご支援に恵まれ、200名以上の修了生を輩出してきました。これからも、この実績の上に新たな取り組みを重ね、確かな専門知識とイノベーション力、両国の深い文化理解、多言語を駆使するコミュニケーション力、多様な人々とのネットワークを活用する力、そして、地球規模の課題の解決に取り組む意志を備えたSTEAM人材を育成してまいります。ご期待、ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

国際社会でフロントランナー となる能力を備えた クリエイティブな才能の育成

張 翀 清華大学
(ZHANG Chong) 大学院合同プログラム
運営委員長



世界はグローバル化の時代にあり、環境、エネルギー、安全保障などの課題解決のため、国籍や文化が異なる多種多様な人々が英知を結集しています。そのような国際社会で勝ち抜くための能力を備えた人材育成こそが、大学の役割の一つであると考えます。本プログラムは、生命科学、ナノテクノロジー、社会科学などの分野において、国際社会でフロントランナーとなる能力を備えた人材を育成します。修了生たちは、中国と日本の最先端テクノロジーと社会科学の発展を主導する立場となり、両国の社会的、産業的協力の架け橋となるでしょう。

お問い合わせ先

東京科学大学・清華大学 大学院合同プログラム 事務局
(国際教育課 国際教育企画グループ)

〒152-8550
東京都目黒区大岡山 2-12-1

03-5734-7650

tsinghua.program@adm.isct.ac.jp

http://www.ipotech.ac.jp/tsinghua/

WEB サイト
説明会情報は
こちら



大学のWEBサイトはこちら

